

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)相模原LMCプロジェクト	階数	地上3F
建設地	相模原市中央区中央2丁目226-7	構造	S造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	200人
地域区分	6地域	年間使用時間	4,800時間/年
建物用途	集会所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年3月 予定	評価の実施日	2017年4月20日
敷地面積	2,648 m <sup>2</sup>	作成者	大和ハウス工業(株)厚木支社流通一級建築事務所
建築面積	1,555 m <sup>2</sup>	確認日	2017年4月20日
延床面積	3,194 m <sup>2</sup>	確認者	大和ハウス工業(株)厚木支社流通一級建築事務所



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.1**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100% (kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

②建築物の取組み 83%

③上記+②以外の 83%

④上記+ 83%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです。

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

#### Q 環境品質

**Q のスコア = 2.8**

##### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.0

##### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.9

##### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.4

#### LR 環境負荷低減性

**LR のスコア = 3.3**

##### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.4

##### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.5

##### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

3 設計上の配慮事項		
<b>総合</b> 神奈川県相模原市に計画されるスポーツ練習場である。高効率な設備システムの採用等により、環境負荷の低減に配慮している。		その他
<b>Q1 室内環境</b> ・開口部遮音性能: T-2とし、音環境の向上を図っている。	<b>Q2 サービス性能</b> ・壁長さ比率: 0.1以上0.3未満とし、将来的な更新にも対応できるように配慮している。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> ・敷地周囲に緑地を計画し、良好な景観形成を目指している。
<b>LR1 エネルギー</b> ・全面的なLED照明の採用等高効率な設備システムの採用により、環境負荷の低減を図っている。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> ・LGS工法、OAフロアの採用により部材の再利用可能性向上の取り組みがある。	<b>LR3 敷地外環境</b>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される